

〈ソフトウェア開発における改善〉

コンテンツビジネスにおける 開発活動の変化

～「閉じたものづくり」から「開かれたものづくり」へ～

開催日：2023年2月21日（火）13：30～16：30

開催場所：勝永六番町ビル 1階 会議室 東京都千代田区六番町6 Tel(03)5210-2561

<https://www.mkn.or.jp/company.html#map>

《プログラム》

ゲームのソフトウェアを中心に、過去30年におけるコンテンツの開発活動の変化を振り返りたい。かつて、1990年代までのゲームソフトの開発は、企業の中で進められる閉じた活動であり、ユーザとの交流も限られていた。それが、2000年代以降、技術の変化などもあり、ユーザが参加したり、あるいはユーザが参加する余地を残したりする「開かれた」開発活動へと変わった。

ゲームソフトの事例から、なにを学ぶことができるだろうか。開発活動の変化に伴うビジネスモデルの変化、製品の評価軸の変化、そして、企業に求められる活動と能力の変化などについて考えてみる。

■講師 中央大学大学院戦略経営研究科 教授 生稲 史彦



一橋大学イノベーション研究センター、文京学院大学、筑波大学などを経て、現職。専門は、技術経営、開発マネジメント、イノベーション。コンテンツやIT分野を主たる対象として実証研究を進めている。主な著書に、『開発生産性のディレンマ—デジタル化時代のイノベーション・パターン』（有斐閣、2012年）、『変貌する日本のコンテンツ産業：創造性と多様性の模索』（ミネルヴァ書房、2013年、河島伸子と共編著）『コアテキスト 経営情報論』（新世社、2021年、高井文子・野島美保と共著）など

◆参加費：開かれたものづくり研究会会員：参加費無料（要事前予約） 入会方法は裏面をご参照ください。

一般参加：1名につき 29,700円（消費税込み）

MKN会員及び地域ものづくりスクール連絡会会員

：1名につき 15,400円（必ず会員番号をご記入ください。）



◆申込み方法：

◆開かれたものづくり研究会会員の方は、別途お送りのご案内メールへの返信にて参加、不参加をご連絡ください。裏面申込書でお申し込みされますと一般有料参加となります。ご注意ください。

◆一般参加ご希望の方、MKN会員、地域ものづくりスクール連絡会会員は、裏面の申込書に必要事項をご記入の上、郵送またはファクシミリで送信ください。Webサイト https://mkn.or.jp/Seminar_form.html から、お申し込みいただけます。

◆会員以外の方には、スポット参加請求書を郵送いたしますので事前に銀行振込をお願いいたします。

◆定員30名、スポット参加は先着順に受け付けます。開かれたものづくり研究会会員の方が優先となりますので、満員の際はご容赦ください。